



環境マネジメント（ISO14001）の取り組み

2004年1月に本社事務所がISO14001を認証取得し、その後静岡本部・北陸本部・関東本部がそれぞれ本部として認証取得しました。2008年2月に各本部を本社が統合し、組織変更を行いました。その後、8月にユースストアと合併し、組織変更・拡大を図りました。

また、2004年から2009年まで審査機関は、オリオン・レジストラ・ジャパンでしたが、2010年1月から審査登録機関を株式会社日本環境認証機構（JACO）に変更しました。



部門別審査状況



サステナビリティ全体会議

ISO14001 推進のための社員教育

環境方針・環境目的目標や環境マネジメントシステムの理解を深め、環境活動を実践していくために、適用範囲の全従業員と関係する人々に教育を行いました。環境目的目標は、各部門ごとに業務の環境影響調査を行い、環境側面を抽出して設定しました。環境目的目標を達成するための手段である「環境実施計画」策定についての教育を実施しました。

また、環境マネジメントシステムの内部監査の監査員教育を行い、認定取得者を育成しています。現在までに認定取得者は232人になりました。



内部監査員研修



全体教育

ISO内部監査

当社では「企業価値向上」の観点から「エコ・ファーストの約束」が制定され、ISO14001推進の重要性と活動範囲はさらに拡大しています。「環境マネジメントシステム」のISO14001要求事項への適合を確認するために、登録企業内に内部監査が規定されています。

内部監査にあたってはこの新たな要件を鑑み、厳正な業務遂行と整備・運用への積極的な提言を心掛け、取り組みへの貢献を果たしたいと考えます。

内部監査責任者
水谷 巧

継続的な環境目的目標

- 省エネ活動… 空調温度規制
照明の個別管理
クールビズ・ウォームビズ
- 省資源… コピー用紙使用削減
- 廃棄物の削減とリサイクル推進
- 本社周辺の清掃活動



ゴミO運動いなざわ

「エコ・ファーストの約束」を環境目的目標にしました

- 食品リサイクルの推進
- 容器包装の削減とリサイクル推進
- 環境教育の実施
- 環境配慮商品の開発および販売拡大
- エコストアの建設

緊急事態への対応

- 地震・消防訓練



初期消火訓練



避難訓練



消防署の講評